

# 【記入例】

様式第1（第4条関係）

安城市教育委員会

## 令和〇年度 就学援助費支給申請書兼世帯票

の部分をご記入ください。

### ※記入上の注意

- (1) 鉛筆等、消すことができる筆記具で記入しないでください。
- (2) 申請理由欄は、該当する項目に○印を付けてください。
- (3) 学校使用欄には、記入しないでください。

学校へ提出する日

申請日 令和〇年 〇月 〇日

住所 安城市 〇〇町△△番地

申請者 就学援助費支給申請の認定に当たり、安城市の市県民税賦課資料台帳等を認定資料として確認すること承諾する。

本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

「保護者(申請者)」を「本人」として記入してください。

フリガナ アンジョウ タロウ  
氏名 安城 太郎 (※)

(※) 本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

氏名	続柄	個人番号	生年月日	職業又は学校名及び
安城 太郎	本人	123456789012	SOO年〇月〇〇日	会社員
安城 一郎	長男	987654321098	HOO年〇月〇〇日	安城中学校 〇年
安城 花子	長女	741025896321	H△△年△月△△日	安城小学校 ▼年
安城 太郎	母	963574102638	S□□年□月□□日	無職

家庭の状況 (保護者本人を含む)

同居している全世帯員をご記入ください。

(可能な方は)マイナンバーを記入

該当する項目に○をつけてください。

- 申請理由
- 1 生活保護を受給している。
  - 2 生活保護が停止又は廃止された。
  - 3 市町村民税が非課税であった。
  - 4 市町村民税が減免された。
  - 5 個人の事業税が減免された。
  - 6 固定資産税が減免された。
  - 7 国民健康保険税が減免された。
  - 8 国民健康保険料が減免又は徴収猶予された。
  - 9 国民年金保険料が免除された。
  - 10 児童扶養手当が支給された。
  - 1.1 生活福祉資金の貸付けを受けた。
  - 1.2 1.2 その他 (具体的に記入してください。)

(例) 令和〇年8月に離婚しましたが、子どもが小さいのでパートでしか働けず、収入も不安定で養育費も受け取ってないため学費の支払いにも困っていますので就学援助を申請します。

※1~11のどれに該当するかわからない場合は、12として理由を詳しく記入してください。

学校使用欄 上記の者を、就学援助を必要とする児童生徒又は就学予定者として報告します。

何も記入しないでください。

学校長